

IMONIKAI

いもにがい

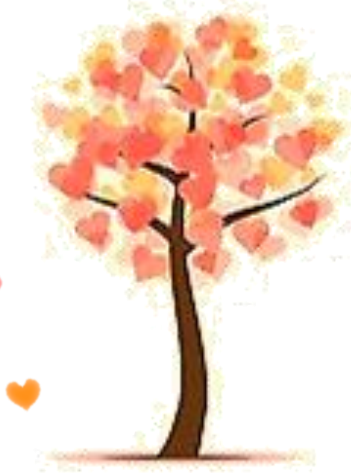
発行 社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会
大阪市ボランティア・市民活動センター
住所：〒543-0021
大阪市天王寺区東高津町 12-10
大阪市立社会福祉センター内
Tel：06-6765-4041
Fax：06-6765-5618

協力 大阪市各区社会福祉協議会



第3回

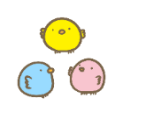
ホッとネットおおさか 避難者交流会



6月25日（日）

大阪府立大学 I-siteなんば

今年も会いましょう



※ 詳細は次号でお知らせします

震災から6年、伝えたいこと

3月9、10、13日、「東日本大震災避難者の会 Thanks&Dream」が、大阪・梅田の阪急三番街で避難者の現状や思いを伝えるイベント「東日本大震災6周年記念@梅田」を開きました。避難当事者の思いや声の展示に加え、市民とのフリートークも行いました。

「状況をわかってほしい」「どうして避難したのか知ってほしい」と、毎年梅田で開催しているイベント。3回目となる今年は反響が大きく、3日間で約200人が来場しました。アンケート協力者には、同会が作成した冊子「3.11 避難者の声～当事者自信がアーカイブ」を配布。避難当事者と来場者が、ゆっくり話せるようにと、多くのボランティアが協力しました。

「状況をわかってほしい」「どうして避難したのか知ってほしい」と、毎年梅田で開催しているイベント。3回目となる今年は反響が大きく、3日間で約200人が来場しました。アンケート協力者には、同会が作成した冊子「3.11 避難者の声～当事者自信がアーカイブ」を配布。避難当事者と来場者が、ゆっくり話せるようにと、多くのボランティアが協力しました。



署名をする来場者



3.11 避難者の声 ～当事者自信がアーカイブ～

全国の単身、母子、家族避難者の声をはじめ、住宅・いじめに関する寄稿、研究論文などを収録。2017年3月11日刊行。



カット料金はチャリティ価格でも、技術はいつも通りです

藤本農園のアイガモ米



玄米ご飯、ひじきサンドにお好み焼きサンド。美味しかったです



掘り出し物が楽しみなパザー

大阪の美容師さんが続けている震災復興支援

今年で7回目となる「我楽多グループ チャリティーイベント」が、3月13日（月）AVA 寺田町店で開催されました。カットやマッサージとともに企業からの協賛も得て、売り上げは全て東日本大震災復興支援として寄付されます。

主催は大阪市内を中心に美容室を展開する株式会社我楽多。メインイベントは、我楽多グループの全スタッフが会場に集まり、ボランティアで行うカットやマッサージです。これまで、地元商店の鳴門屋さんはじめ企業協賛を得て、イベントを盛り上げてきました。

今回は堺市のお米屋さん、田守商事と広島県の藤本農園も参加。田植え交流会で作ったお米の寄贈で復興支援を続けており、お米 50kg を提供しました。

道行く人に募金を呼びかけるスタッフ

これら売り上げによる今までの寄付総額は約350万円。未来の子どもたちを守るため、環境に配慮した美容用品を使用している同社では、そのコンセプトに基づき、環境保全や子どもを支援する震災復興団体に寄付しています。

「震災が起きた時は、とんで行きたかった」と話すのは、代表取締役の池本千鶴さん。諸事情で叶わず、だからこそ、自分たちができることをと、毎年イベント開催を大切にしてきました。

この日、約50人がチャリティーカットに訪れました。避難者の方へは、毎年、カットを無料招待しています。今年も「ホットネットおおさか定期便」2月号にちらしを封入、数人が利用しました。鶴見店店長の河内北斗さんは、震災当初、久しぶりの散髪をし終えた被災者の「お風呂上がりのような顔」を見て、美しさだけでなくものを提供できることに気付いたそうです。人に喜んでもらえることを大切にする美容師さんが、楽しみながら続けているイベントです。



スタッフの協力と笑顔に支えられていると話す池本千鶴さん



交流会 5、6月 Café IMONIKAIのご案内

毎月開催の交流会☆みんなでゆっくりお話ししましょう。途中参加、途中退室は自由。当日参加も大歓迎です。

間違えないでね!



日時：5月28日（金） / 6月27日（火）

10：30～15：00 ※昼食は各自でご用意ください

場所：大阪市立社会福祉センター（地下鉄「谷町九丁目」駅または、近鉄「大阪上本町」駅11番出口）

問合せ：peimonikai@gmail.com ※保育が必要な方は、2週間前までにご相談ください。

編集後記

避難者支援を担当している赤星です。この3月末日で退職します。今まで本紙をお読みいただきありがとうございました。みなさんにたくさんのことを教えてもらい、感銘を受けた3年でした。この担当であったことと、たくさんの出会いに心から感謝しています。今までありがとうございました。みなさま、どうぞお体ご自愛ください。（あかほし）



ご意見・情報をお寄せください。

☆本紙は毎月1日発行です。情報掲載希望の方は、2か月前までにご連絡下さい。

問合せ
申込み

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会
大阪市ボランティア・市民活動センター

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町 12-10

TEL：06-6765-4041 / FAX：06-6765-5618

Email：imonikai@osakacity-vnet.or.jp（担当：赤星）

《利用時間》 月～金曜 9：30～20：30

土曜 9：30～17：00（日曜・祝日及び年末年始休館）



information

情報掲示板

お得なご招待や日々の暮らしに役立つ情報など



ホッとネットおおさか登録団体を、毎月一団体ずつご紹介いたします。

公益社団法人 大阪府不動産鑑定士協会

不動産鑑定評価に関する業務の進歩改善と、不動産鑑定士等の品位の保持及び資質の向上を図ることによって、不動産鑑定評価制度の発展と土地などの適正な価格の形成に寄与し、社会に貢献することを目的に設立された法人です。

ホッとネット大阪に加入し連絡協議会に参加するほか、自然災害による被災者の債務返還に関するガイドラインに基づく登録支援専門家の登録も会員へ促進をおこなっています。

また、平成29年度より大阪の住まい活性化フォーラムでの被災市町村への相談員派遣を実施していきます。

被災者支援無料相談

東日本大震災・熊本地震の被災者の方々への不動産に関する無料相談を実施しています。大切な不動産の事で疑問や知りたいことなどがありましたら、どんなさ

の事で疑問や知りたいことなどがありましたら、どんなささいなことでも私たち不動産の専門家「不動産鑑定士」が親切丁寧にそして「無料」でご相談にお答えしています。

大阪に避難されている方からの相談実績もあり、不動産に関すること以外でも個別相談・支援活動を続けていきますので、下記相談窓口へご連絡ください。

無料相談窓口



【予約電話】06-6203-2100
※お電話のうえ「東日本大震災・熊本地震の無料相談希望」とお伝えください。

【受付時間】平日（月曜日～金曜日）
9：15～17：00

【相談時間】平日（月曜日～金曜日）
10：00～16：00のうち、30分程度

【相談場所】公益社団法人 大阪府不動産鑑定士協会
大阪市中央区今橋1-6-19 コルマー北浜ビル9F
（地下鉄境筋線「北浜」駅より徒歩5分）



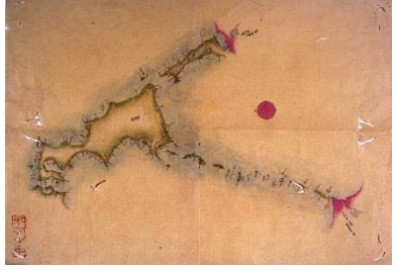
公益社団法人 大阪府不動産鑑定士協議会
〒541-0042 大阪市中央区今橋1-6-19 コルマー北浜ビル9F
TEL: 06-6203-2100

ご招待

重要文化財指定記念 なにわの町人天文学者・間重富

間重富は、大坂で家業の質屋を営むかたわら、町人天文学者として江戸幕府の御用測量をつとめました。

本展では、新たに重要文化財に指定された資料を中心に、重富と間家の足跡をたどる品々約30点を公開。江戸時代の大阪で培われた高度な科学技術・知識に触れてください。



重要文化財 蝦夷地・カラフト地・千島列島図
江戸時代後期 本館蔵（羽間平安氏寄贈）

会期：4月26日（水）～6月19日（月）
9：30～17：00 ※入館は閉館30分前まで
※会期中の金曜日は20：00まで開館（但し、6/16を除く）
休館日：火曜日（ただし、5/2（火）は開館）

場所：大阪歴史博物館 8階・特集展示室
（地下鉄谷町線・中央線「谷町四丁目」駅2号・9号出口）
ご招待：3組6人（抽選）（東日本大震災により関西に住む方）
締切：4月28日（金）正午
※ 当選の場合は、5月1日頃に、チケットを発送します。

ご招待

マティスとルオー — 友情50年の物語 —

20世紀フランス画家を彩ったアンリ・マティスとジョルジュ・ルオー。各々色彩画家、宗教画家としてその名を輝かせたふたりは、互いの芸術への敬意と強い友情で結ばれていました。

本展では、近年発見されたふたりの手紙を交えつつ、初来日作品を含む約140点を紹介、50年の友情と芸術の軌跡をたどります。



ジョルジュ・ルオー『マドレーヌ』1956年
パナソニック汐留ミュージアム

会期：4月4日（火）～5月28日（日）
火～金/10：00～20：00（入館は閉館30分前まで）
月土日祝/10：00～18：00（"）
（※ただし、5/3（水・祝）～5/7（日）は20：00まで延長）

休館日：4/10、17、24、5/8の各月曜日
場所：あべのハルカス美術館（あべのハルカス16F）
（近鉄「大阪阿部野橋」駅 または JR「地下鉄天王寺」駅よりすぐ）
ご招待：3組6人（抽選）（東日本大震災により関西に住む方）
締切：4月28日（金）正午
※ 当選の場合は、5月1日頃に、チケットを発送します。

ご招待 へのお申込みは...



大阪市ボランティア・市民活動センター（担当：赤星）
（電話・メールにて。全員の名前・住所・TELを添えて）

どしどし
応募してね!



ご招待

特別展 渡来人いずこより

日本文化の形成にも多くの影響を与えた朝鮮半島文化。その文化を伝えたのは「渡来人」でした。

本展では、近畿地方やその周辺地域で出土した資料を展示、渡来人の「出身地」にスポットを当て、近代国家の枠組みでは想像できないような、多様な交流の歴史を紹介します。



銀錯貼金環頭大刀（国指定重要文化財）
古墳時代中期（5世紀） 富山古墳
姫路市教育委員会蔵 全長86.8cm

会期：4月26日（水）～6月12日（月）
9：30～17：00 ※入館は閉館30分前まで
※会期中の金曜日は20：00まで開館
休館日：火曜日（ただし、5/2（火）は開館）

場所：大阪歴史博物館 6階・特別展示室
（地下鉄谷町線・中央線「谷町四丁目」駅2号・9号出口）
ご招待：3組6人（抽選）（東日本大震災により関西に住む方）
締切：4月28日（金）正午
※ 当選の場合は、5月1日頃に、チケットを発送します。

ご招待

遙かなるルネサンス 天正遣欧少年使節がたどったイタリア

日本人の中からヨーロッパ文明の語り部を、と考えた宣教師ヴァリニャーノは16世紀後半、4人の少年をヨーロッパに送り出しました。

本展では、天正遣欧少年使節が訪れたイタリア各地の美術を紹介。日本人が初めて見たヨーロッパ文化に焦点を当て、ルネサンスの豊穡なる美の世界を探求します。



会期：4月22日（土）～7月17日（月・祝）
9：30～17：30（土曜日は19：00まで）
（入館は閉館30分前まで）
休館日：月曜日（ただし、7/17は開館）

場所：神戸市立博物館
（JR「三ノ宮」駅・阪急「阪神三宮」から南西へ徒歩約10分）
ご招待：3組6人（抽選）（東日本大震災により関西に住む方）
締切：4月28日（金）正午
※ 当選の場合は、5月1日頃に、チケットを発送します。

方言の交差点

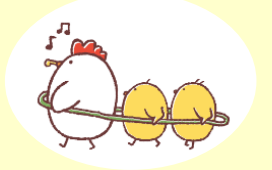
— 東北弁と大阪弁が出会う場所 —

4月は出会いの季節です。学生にとっては、どんな友だちができるかということはもちろん、どんな先生と出会うかということも重要です。

現代では「センセイ」という発音が標準的ですが、江戸時代の初めくらいまでは「シェンシェイ」の方が標準的な発音でした。戦国時代の日本でキリスト教の布教活動をしていた宣教師のロドリゲスは、「世界はシェカイと発音すべきなのに、関東ではセカイと発音している」と記録しています。つまり、「セ」という発音はもともと関

【方言募集】 ※どんな疑問・質問でも結構です。ぜひ、ご連絡ください。
住所：〒567-8502 大阪府茨木市西安威2-1-15 追手門学院大学
E-mail: yukushib@otemon.ac.jp
追手門学院大学国際教養学部講師 榎引祐希子

「先生」という発音



東の方言だったのです。
現在の方言の発音を調べてみると、福島をのぞいた東北地方や北陸、中国、九州に、世界を「シェカイ」、背中を「シェナカ」と発音する地域が残っています。関西のなかでは大阪、京都北部、滋賀で発音されるという報告がありました。今の若い世代は使わないかもしれませんが、もし、みなさんの周りには誰かが「シェンシェイ」と言っていたら、かつて日本語で標準とされていた発音に耳を傾けてください。